



三豊市うらしまラン大会  
スタート・ゴール

三豊市  
尾  
Nio  
森山出山  
Shundeyama  
復田港  
Suda Port

# 駆け出そう！ 三豊の明日へ

大倉工業株式会社

第1回三豊市うらしまラン大会

“豊かさ”をみんなで育む 市民力都市・三豊

広報 **みとよ**  
(No.133) 2017

1

みずみずしい田園都市を目指して



三豊市長 横山 忠 始

新年あけましておめでとう  
ございます。

昨年は平成18年1月1日に誕生した三豊市にとって、10周年の記念すべき節目の年でした。様々な記念事業を開催したところ、多数の皆さまにご参加いただきました。また、市民の皆さま自身の企画・運営による記念事業も多彩に開催され、三豊の市民力を内外に発信できました。改めて感謝申し上げます。

昨年10月に発生した鳥取県中部地震では市内でも震度4を記録し、改めて南海トラフ巨大地震に備える契機となり

ました。12月には市内の自主防災組織や消防団、防災士会、上下水道工事業協同組合、警察、消防署が参加し、2000人を超える規模で三豊市総合防災訓練を初めて実施しました。

災害はいつ起こるか分かりません。万が一に備えた心構えをお願いいたします。昨年は南部学校給食センター、山本小学校、財田小学校、南部火葬場を整備し、今までの施設を整理統合して、新しい時代に向かう体制を作りました。新設小学校の子どもたちは、元気で仲良く学校生活を

を過ごしています。三豊市だけでなく日本全体が人口減少時代に突入し、財政面においても、合併優遇措置を受けている地方交付税が減額し始めました。7町が対等合併した三豊市には、同じ目的の施設が各町に存在し、過剰とも言える公共施設の維持費に多額の予算が必要となつていきます。将来世代に負担を先送りしないためにも、合併特例債の活用できるうちに機能の集約化をできるだけ進める必要があります。また、体育施設等のように広く市民の方が利用

いただける施設は、利用者負担による維持管理を考えなければいけない時代が到来してきます。しかし一方で、人口減少を座視するのではなく、人口減少カーブを少しでも緩めるためにも、危機感を持つて移住・定住対策に挑戦し、次世代の子どもたちの健全な育成のため、これからの三豊の若い世代に投資する必要があります。今年一度、市民みんなが若い女性に焦点を当て、若い女性に選ばれる三豊市を目指します。そして、若い世代が安心して働き、出産・子育て

いただける施設は、利用者負担による維持管理を考えなければいけない時代が到来してきます。しかし一方で、人口減少を座視するのではなく、人口減少カーブを少しでも緩めるためにも、危機感を持つて移住・定住対策に挑戦し、次世代の子どもたちの健全な育成のため、これからの三豊の若い世代に投資する必要があります。今年一度、市民みんなが若い女性に焦点を当て、若い女性に選ばれる三豊市を目指します。そして、若い世代が安心して働き、出産・子育て

できるよう、子育て世代への経済的・制度的支援に大胆に取り組みます。ただ、限りのある財源を大胆に投資するためには、今まで当たり前のように行ってきた公共サービスを改革し、一部を廃止する覚悟も必要です。関係する市民の皆さまにとっては、痛みが伴う改革となりますが、三豊の未来のため、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

本年も三豊の持つ市民力を前面に押し出し、一方で市外からの人・物・投資を歓迎し、心意気高く、明日に向かっていきましょう。それが「みずみずしい田園都市」、「強くやさしく楽しい三豊」を前進させる力になります。平成29年が皆さまにとって、明るく、楽しく、元気な年でありますことをお祈り申し上げます。

子どもたちのふるさと三豊



三豊市議会議員 城中 利 文

新年明けましておめでとう  
ございます。

市民の皆さま方におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお喜びを申し上げます。合併から10年、様々な困難を乗り越え、紆余曲折を経て、子どもたちが、「自分のふるさと三豊市」と自信を持って言える基盤が整いつつあります。

この時にあたり、我々三豊市議会も、そして市議会議員も、子どもたちのふるさと三豊市に相応しい議会へと、そして議員へと進化しなければなりません。

市政運営の基本は、市民の皆さま方の声、そして選択であります。市議会では、議会活性化特別委員会を設置し、市民に開かれた議会、市民の声が生かされる議会を目指し、真剣な議論を積み重ねています。そして昨年、本会議のインターネット録画配信を開始し、より多くの市民に市議会の議論と決定の状況を見ていただく環境を整えました。

また、直接市民の皆さま方に参加していただくため、旧小学校区ごとに市内26カ所の会場において「議会報告会」を開催しました。延べ612人もの皆さまにご参加いた

き、議会の審議状況を報告するとともに、意見交換をさせていただきます。頂戴したご意見については、代表的なものを抽出し、議会においてさらに検討を加え、「市政に対する要請書」として取りまとめ、12月定例市議会中、本会議場にて市長に手渡しました。

また、昨年12月には、財田町出身でNHKニュースウォッチ9のキャスター河野憲治氏を講師に招き、財田小学校体育館において市民参加による議員研修を開催しました。約700人もの皆さまにご来場いただき、ありがとうございます。

このように、着実に議会改革にも取り組みながら、市民の皆さま方からの負託に真に

応えられる市議会へと進化させるべく、22人の議員一丸となつてチャレンジをしております。三豊市は、次なる10年に向けてスタートを切りました。市議会といたしましても、与えられた責任を全うし、市民力都市三豊の実現に取り組みます。今後とも市民の皆さまの積極的なご参加をいただきますようお願いを申し上げます。新年のあいさついたします。

三豊市議会

議長 城中 利 文

副議長 川 北 善 伴

- 議員 宝 城 明
- 横 山 強
- 為 広 史
- 瀧 本 文 子
- 三 宅 静 雄
- 香 川 努
- 近 藤 久 志
- 鴨 田 借 樹
- 三 木 秀 樹
- 金 子 辰 男
- 岩 田 秀 樹
- 詫 間 政 司
- 大 平 敏 弘
- 西 山 彰 人
- 込 山 文 吉
- 水 本 真 奈 美
- 浜 口 恭 行
- 丸 井 研 二
- 石 井 勢 三
- 市 川 洋 介

# 平成28年 三豊市の1年を振り返って

市制施行10周年を迎えた昨年は、市内各地で記念事業が数多く開催されました。また、瀬戸内国際芸術祭の年でもあり、会場となった栗島には芸術鑑賞を楽しもうと多くの人が訪れる場面も。新たな歴史をスタートさせたのは、新設された山本小学校と財田小学校。子どもたちは新しい環境の下で元気に学校生活を送っています。三豊市の歴史に残る出来事が多かったこの1年。次の10年に向けて勢い付ける年となりました。

- 1月**
- 4日 危機管理センターの供用開始
  - 10日 消防団出初式に約960人が参加
  - 10日 成人式。470人の新成人が誕生
  - 18日 三豊のマーガレットなどをPRするため、市長が東京でトップセールス
  - 21日 交通指導員結団式

- 2月**
- 10日 三豊市教育大綱を策定
  - 20日 世界一・日本人の人などを表彰する三豊市特別表彰式
  - 28日 山本小学校完成見学会
- 3月**
- 1日 第1回定例会で横山市長が平成28年度施政方針を発表

- 4月**
- 1日 栗島芸術家村入村式
  - 1日 地域包括支援センター・南部高齢者サポートを開設
  - 2・3日 第31回 謹之丞まつり
  - 4日 南部学校給食センター開所式
  - 11日 山本小学校・財田小学校で開校式
  - 18日 第2次三豊市行政改革大綱を策定
  - 30日 市と香川県行政書士会が災害時における応援業務に関する協定締結

- 5月**
- 11日 第33回日韓バドミントン競技大会 in 三豊
  - 28日 三豊市市制施行10周年記念式典
  - 29日 第5回みとよ水フェスタ2016

- 6月**
- 11日 第32回香川用水水口祭
  - 23日 高瀬南部保育所建設工事安全祈願祭



- 7月**
- 2日 栗島芸術家村退村・入村式
  - 2日 三豊市・観音寺市合同就職説明会を初開催
  - 9日 たかせ夏まつり2016
  - 15日 市と株式会社空撮技研が災害時における協力に関する協定締結
  - 21日 バイオマス資源化センターみとよ建設工事上棟式
  - 31日 滝口政九段によるトークショー & 指導基

- 8月**
- 6日 第29回仁尾竜まつり
  - 11日 夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会
  - 13日 第45回たくま港まつり
  - 21日 開運!なんでも鑑定団、出張!なんでも鑑定団 in 三豊、公開収録
  - 22日 市と三豊市上下水道工事業協同組合が高齢者あんしん見守りネットワーク推進に関する協定締結
  - 28日 近代3種大会 in 三豊

- 9月**
- 15日 数え年100歳以上の高齢者を市長が訪問。対象者は9月15日現在で123人
  - 18日 県消防操法大会で高瀬方面隊がポンプ車の部で準優勝
- 10月**
- 8日 瀬戸内国際芸術祭2016栗島会場が開幕
  - 23日 三豊市・大韓民国陝川郡友好都市提携20周年記念式典

- 11月**
- 2日 三豊市戦没者追悼式
  - 5日 謹之丞ロケイニング in さいた
  - 6日 瀬戸内国際芸術祭2016栗島会場が閉幕
  - 13日 岡義朗氏 & 藪恵壹氏野球教室 & トークショー
  - 20日 三豊市うらしまマラソン大会
  - 27日 第8回三豊発!! さぬき軽トラ市 & 秋の大収穫祭

- 12月**
- 3日 公開三豊市議会議員研修会
  - 4日 山本清一氏講演会
  - 11日 三豊市総合防災訓練
  - 27日 市内小・中・高の代表が集まり、第7回「みとよ・ヤング・エコ・サミット」開催

## 二升五号

### 主な活動内容

- 平成27年4月活動開始
- 農家民泊、日本人観光客、インバウンド（訪日外国人）向けの空き家を活用したゲストハウスの運営
- 各種イベントの企画運営および空き家を活用したレンタルスペースの貸し出し
- 自らこだわりの米を生産、新たな販売方法の展開など



**大西正人さん**  
財田町出身。進学のため上京し、東京でIT関係の制作会社を経営。平成26年から、東京都と三豊市の二拠点生活を開始する。

# 二升五号

「地域の人の交流の場として、もっと発展させたい」

財田町にある「空き家を活用したゲストハウス&みんなのコミュニティスペース二升五号」。地域の活性化を目指し、平成27年4月に簡易宿泊施設（ゲストハウス）を始める。

### きっかけは農業の後継者不足の解消

「都会の騒がしい中で働いていると、地元のゆったりとした雰囲気が懐かしく感じられ、戻りたいと思うようになりました。しかし、都会と同じ仕事を地元で探しても見つからず、帰郷する機会を失っていました。ただ、以前から、農業における後継者問題については関心があったので、そこにニーズがあるならば、自ら仕事を創っていかうと一念発起し、故郷の財田にも活動の拠点を設け、地域に根付いたサービスの模索を始めました」と大西さんは当時を振り返ります。

(右から)一般社団法人「誇」代表の浪越弘行さんと松賀屋家守の佐藤はなさん

### 特集

# 場所をつなぐ、人をつなぐ

今、三豊市に日本中、世界中から人が集まっている場所があります。それが財田町の二升五号と仁尾町の松賀屋。どちらも市民の皆さんが独自で展開している活動で、話題を作り、人を呼び、出会いを生む場所となっています。今回は、この2つの活動に焦点を当てて紹介します。



二升五号は会社名ではなく屋号。ますます繁盛の意味を持つ「二升五合」の言葉と、一号店、二号店と拠点が広がっていかばという願いを込めて「二升五号」に決めました。

二升五号が行う活動の一つに空き家を活用した簡易宿泊施設（ゲストハウス）があります。

「ゲストハウスを始めるきっかけは地域の農業者から『農業実習生の受け入れができる宿泊場所がほしい』という話を聞いたことでした。宿泊施設があれば、長期間の農業体験ができるようになり、農業の後継者不足の解消にもつながるのではないかと考えました」

大西さんはSNSで呼びかけた仲間30人とともに、一軒の空き家を掃除し、平成27年4月にゲストハウスとしてオープンさせました。すると、さっそく就農希望者が、農業体験や研修に参加するために訪れる拠点となり、地域の農業者と就農希望者との交流も生まれました。

**海外から観光客が続々と**

当初は、就農希望者のゲストハウスとしてオープンしました



▲二升五号が気に入って再度訪れてくれる外国人観光客も増加中

が、予想に反して利用されたのが外国人観光客でした。

「ゲストハウスは安くて面白い宿泊所を求める外国人には非常に人気があります。インターネットの宿泊サイトに登録したのも大きいと思いますね。おかげで、1年間で16カ国から延べ500人以上が訪れてくれました」

### 移住希望者と地域をつなぐ

平成27年8月、三豊市に移住を希望している家族がいると紹介を受け、ゲストハウスに初めて移住希望者を受け入れることになりました。

「ゲストハウスを始めたときは、移住希望者のニーズがあるとは思わず、うれしい誤算でした」



「さまざまな世代が  
つながり、  
刺激しあう場に」

# 「誇」 一般社団法人

仁尾町にある築100年の古民家「松賀屋」の再生と、松賀屋を中心とした仁尾のまちの活性化に取り組む。平成28年5月、全国2例目となるシェアビレッジ仁尾の運営を始める。



▲一般社団法人「誇」のメンバーら

## 一般社団法人「誇」

平成26年2月に結成。25～41歳の若手経営者ら、11人のメンバーで活動している。

### 主な活動内容

- ・ 松賀屋の保存、修繕、活用、イベントの実施
- ・ シェアビレッジ仁尾の運営
- ・ レンタルスペース平石堂の運営

た。その後も少しずつ相談を受けることが増え、移住希望者と地域をつなぐ食事会などのイベントを企画し、移住希望者の移住前の不安や、移住後のイメージを膨らませる機会を作りました。このイベントがきっかけで、市内に4人が移住し、さらに4人ほどが三豊市に移住をする」ということで準備中です。



▲「移住希望者とお食事会nanoda」は現在までに2回開催

### 米作りと寺子屋で交流

二升五号のイベントは、米作りのようにみんなで体験するものから、寺子屋と題して自主学習するものまで、内容も幅広くなっています。

「農業の後継者不足を解消するサービスを模索していく上で、自分自身も一生産者としての視点を持ち続けようと、米作りを始めました。地域の農業者から



▲収穫した二升五号米をみんなで食べるイベントも  
米をお土産に。日本らしさが感じられるパッケージデザイン▶

アドバイスをいただきながら、ゲストハウス利用者に農業体験をしてもらい、みんなで米作りを楽しんでいます」

また、寺子屋は、毎週水曜日の夜に1時間程度、みんなで一緒に勉強など好きなことに打ち込もうと始めました。

「今は、地元の中生も参加しています。大人だけではなく、子どもも加わり、世代間交流も生まれています。こうした交流を通して、地元を好きになってもらい、地元のために何かしたい」という気持ちが生み出されてきたらうれしいですね」

ここに来たら人がいる、そんな場所にしたい

「現在はイベントのほとんど

を一人で企画していますが、今後、イベントの企画者が増えてくるといいですね。二升五号の空き時間を利用して、異なる企画者が日替わりでイベントを行うなど、たくさんの方が訪れる場所になることが目標です。常に誰かがここにいて交流ができるというのが理想ですね」

行政に頼らず、自分たちで考え、地域の実情や、まずは自分ができることから活動を展開する。このような取り組みが市内に広がることで、もっと楽しい三豊市になっていきます。

## 二升五号のここが好き！

二升五号は一言で言うと、「誰でもおおらかに受け入れてくれる場所」です。ここに来ると居心地がよく、いつも親戚の家にいるような気分です。地元の人や旅行で訪れている人など、初対面の人と出会って刺激をもらうことも多いです。



岩井敦子さん(仁尾町)

二升五号の活動で、地域の良さを再認識できたことがたくさんあります。だからこそ、地域の人だけでなく、市内・市外からも自然と人が集まってくるのですね。私自身も頻りに顔を出し、地域だけでなく、世代を超えた交流をする機会が増えました。外国人ゲストともドキドキしながら交流していますよ。



図子浩さん(財田町)

平成28年3月に東京都から三豊市に移住してきました。市内で移住先を探しているときに、二升五号のゲストハウスを2回利用しました。移住してからも、田起こしや田植え、稲刈りのイベントに参加し、子どもたちと一緒に自然とのふれあいを楽しんでいます。こうしたイベントを通して、同世代の家族とも仲良くなることができました。



上野秀一さん・綾子さん夫妻(仁尾町)

### 松賀屋を観光拠点に

かつて塩業により栄え、仁尾発展の礎を築いた塩田忠左衛門。その邸宅は、屋号「松賀屋」と呼ばれ、明治時代の面影を今に伝えてきました。しかし、この歴史ある松賀屋も、空き家となりました。約40年という歳月が経っていました。そうしたなか、平成24年12月、松賀屋を再生し、観光の拠点を築きたいと、地域住民を中心とした「仁尾まちなみ創造協議会」が設立されます。さらに、その協議会のメンバー5人が平成26年2月、一般社団法人「誇」を立ち上げ、この松賀屋を購入し、管理を始めました。

### シェアビレッジという選択

「誇」の代表の浪越弘行さんは、「仁尾町を訪れた人に、もっとゆとりとした時間を過ごしてもらいたい。そのため宿があれば」と「誇」を立ち上げた当時を振り返ります。しかし、松賀屋を宿として運営するには旅館業の認可を受ける必要があります。そのため、建物の改修に伴う膨大な資金が必要となり

ます。そこで浪越さんが目を付けたのが、新聞記事で見つけた「シェアビレッジ」のプロジェクトでした。

「『シェアビレッジ』は、日本を一つの村に見立て、古民家の再生に賛同する人たち(村民金)を集めるプロジェクトです。この方法を使えば、古民家が好きな人、古民家を残したいという考えを持つ人たちに松賀屋に来てもらえるのではないかと思います」

### シェアビレッジ仁尾、開村

シェアビレッジを初めて導入した秋田県五城目町では、古民家の修繕・活用に成功しています。それを受けて、松賀屋も改修資金を集めるために、シェアビレッジに参画します。

「松賀屋の修繕には、少なくとも300万円が必要でした。まずはこの金額を目標に募集を開始し、強い情報発信力を持つフェイスブックを使い出資者を募りました。すると、全国各地からこの活動に共感する人が現れ、当初の目標を超える350万円が集まりました」



# 市民対話集会を開催しました

平成28年10月27日～11月28日にかけて市内7カ所で開催し、延べ169人が参加した市民対話集会。行政サービスや市の取り組みについて、貴重な意見をいただきました。その一部を紹介いたします。



## 人口減少問題について

**Q** 人口が減少することで、三豊市にはどういった影響があるのでしょうか。

**A** 現在の社会保障制度で対応できなくなり、地域活力も低下します。

人口減少の問題点の一つは、人口のバランスが大きく崩れることで、現在の社会保障制度では対応できなくなる点にあります。もう一つは、経済活動の点です。人口が減ること、地域内の消費者が減るなどの影響が出てきます。三豊市の人口が2040年には48,000人、2060年には35,000人まで減少するという予測も出ており、持続可能なまちづくりを進めていくためには、人口減少対策を行っていく必要があります。



## 申告相談について

**Q** 28年から申告相談会場が3カ所になり、会場が遠くなりました。今後は各エリアで会場を回していくなどの対応はできないでしょうか。

**A** 29年は申告相談会場を4カ所に増やす予定です。

申告相談会場の利便性の問題については、多方面から意見をいただいています。現在のやり方では、不便に感じる方が多いということで、29年は高瀬・山本・豊中・詫間の4カ所で行うよう、調整しています。会場を回していくという提案については、今後の参考とさせていただきます。

## 公共施設について

**Q** 公共施設数の現状はどうなっていますか。

**A** 売却・除却などにより、現在は436施設になりました。

公共施設は合併当初466あり、年間維持経費は、36億円かかっていました。そのうち38施設を売却・除却などにより処分しました。そして危機管理センターなど8施設を新たに整備したため、現在は436施設あります。市民の皆さんの負担を軽減するためにも、保有施設の整理統合に努めていきます。

## 子育て支援について

**Q** 以前は、三豊市の子育て支援が県内で一番充実していたと言いますが、今は近隣自治体の施策が追いついてきています。何か対策をしているのでしょうか。

**A** 現状の事業を見極め、子育て支援の財源を確保できるように方向転換する時期がきています。

近年、近隣の自治体では幼稚園の授業料を無料にしたり、就学前の第2子の保育料を無料にしたりとさまざまな施策が講じられています。三豊市も幼稚園や保育所の費用をどう考えていくか、挑戦すべき課題として検討を進めているところです。ただ、これには新たな多額の財源が必要となってきます。毎年の経常経費を確保するためには、今まで行ってきた事業のなかで比較的需要が低いものを見極め、取りやめる判断をしなければなりません。子育て支援を厚

## 若者の定住について

**Q** 若い世帯を増やすためには、十分な所得を得られる仕事が必要です。市はどのような働きかけをしていますか。

**A** 魅力ある仕事づくりのために、企業誘致を進めています。

いかに三豊市に住んでもらえるか、ずっと住み続けてもらえるかと考えたとき、「仕事」は重要な要素になります。「三豊市にも魅力的な仕事がある」という環境を作るために、現在も企業誘致を積極的に行っているところです。若者が仕事を決める判断材料には、やりがいと労働環境、そして所得にあると考えます。地元企業に対して、育休が取りやすいなど福利厚生が整った職場環境づくりを推進することも、若者の定住促進につながるポイントになると考えています。

## 農業政策について

**Q** これからの農家に本当に必要なのは、農産物を高く売る仕組みだと思っています。農業基盤の整備に向けて、市はどのように考えていますか。

**A** 専業農家がやっていける体制づくりが必要です。

三豊市では、全体の農家戸数のうち、副業的農家数と非販売農家数を合わせると8割の農家が農業以外で主な収入を得ています。三豊市のこれからの農業政策では、地域を支える担い手として、専業農家がやっていける体制づくりが必要だと考えています。その方策としては、農産物の新しい売り先を確保する、耕作面積を増やす、農業を法人化するなどが

挙げられます。海外に新しい販路を見出していくことは難しい面もあります。これは国を挙げて取り組んでいかなければならない課題でもあり、今後国に対して強く要望していきたいと思っています。



※市民対話集会の全内容については、市ホームページに掲載しています。





▲雨の中、笑顔で接客。お客さんとの交流が生まれます

▶自然栽培のお米や野菜もありました



新鮮な農産物を荷台に載せて  
三豊発!! さぬき軽トラ市&大収穫祭

11/27 三豊市役所前駐車場

旬の味覚を生産者から直接購入できると評判の「第8回三豊発!! さぬき軽トラ市&秋の大収穫祭」が開催されました。今回は農産物をはじめ、海産物や食品、工芸品など過去最多の56団体が出店。雨にも関わらず、開始から多くの人々が訪れました。軽トラ市は、生産者とお客さんがつながる機会となっています。

みとよHOT NEWS

デイリー版ほっとニュースは市ホームページで 三豊市 検索

山本清一氏講演会



12/4 三野町社会福祉センター

各地でにぎわいを見せた10周年記念講演

公開三豊市議会議員研修会



12/3 財田小学校

▲講師はNHKキャスターの河野憲治さん

市議会主催の公開三豊市議会議員研修会では、財田町出身のNHKキャスター河野憲治さんが講演。「世界はどこへ向かうのか」をテーマに、今後の世界情勢の見通しを解説しました。また、国認定選定保存技術保持者（屋根瓦葺）の山本清一氏を招いた講演会では、姫路城のしゃほこ瓦製作のエピソードを紹介しながら、伝統的な建築物を守り伝える職人の人生観を伝えてくれました。



詫間小学校が  
学校給食文部科学大臣表彰を受賞

11/24 三豊市役所

学校給食で優秀な成果を上げたとして、詫間小学校が文部科学大臣表彰を受けました。福岡和信校長は、「箱の海で採った天草でところんを作ったり、学級園で育てた桜島大根をメニューに使ったりと、詫間らしさを出せたことが評価されたと思います」と市長に報告。また、朝ごはんを食べる児童を増やそうと、簡単なレシピを紹介した取り組みでも成果が表れています。

▲詫間小学校 福岡和信校長が受賞を報告

900人超のランナーが三豊路を駆け抜けた!

三豊市うらしまマラソン大会

11/20 詫間町市民運動場

市内はもちろん、北は北海道、南は宮崎県から1,001人がエントリーした三豊市うらしまマラソン大会。当日は、900人を超えるランナーが1.5キロ、10キロ、20キロの各部に参加し、瀬戸内海の景色が広がるコースを走り抜けました。また、大会運営に当たっては、約440人のボランティアスタッフが受付や警備、給水などに当たり、円滑なレースを支えました。



浦島太郎さんとハイタッチ~



▲沿道の声援を受けて元気に駆け抜けるランナー



▲同時開催したシーサイドマルシェ、みとよマルシェも大盛況!



▲スタートは詫間町体育センター前。小学生から参加できる1.5キロの部もありました

完走した出場者の皆さん



全力を出し切ってゴールできたよ

みとよチビッコ新体操 全員完走しました☆



初めてのレース出場でしたが、目標より早く走れました!



津嶋神社を見ながら走れて、気持ちよかったです



会社の仲間と走りましたみんな、10キロ完走!



たくさんの声援が力になりました





## 償却資産申告のお知らせ

▶お問い合わせ 税務課 ☎73-3006

### 償却資産申告書の提出期限は1月31日(火)です

※期限間近は混雑しますので、早めにご提出ください。

償却資産の申告は、事業（太陽光パネルによる売電含む）を行っている人（個人・法人）が対象です。土地および家屋以外の事業に使用することができる資産で、その減価償却額が所得税法または法人税法の規定による所得の計算上、必要な経費または損金に算入されるものについては償却資産（三豊市内に存在するもの）の申告が必要です。

昨年申告した人には、12月上旬に申告書を送付しています。まだ、届いていない人や、新しく事業を始めた人には申告書を送付しますので、税務課にご連絡ください。

種類	資産具体例
第1種 構築物	煙突・橋・塀・門・舗装路面・広告宣伝塔・水槽・打込井戸・岸壁さん橋・ドック軌条・その他土地に定着する土木設備など
	<p>建物 附属設備</p> <p>造作設備および建物附属設備などは、固定資産税において通常は家屋に含めて評価しますが、次に掲げるものは償却資産として取り扱います。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 建物の所有者以外の者（テナントなど）が施工した事業用造作設備および建物附属設備など</li> <li>2 建物所有者が施工した設備にあっても次に掲げるもの                     <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 生産事業の工程上必要な設備（工場における動力用電気設備、製品の冷却用、給排水設備、加熱用のガス設備、ボイラー設備など）</li> <li>(2) 建物から独立した諸設備（ネオン広告塔設備、屋上看板、スポットライト、外灯など）</li> </ol> </li> </ol>
第2種 機械および装置	電気・化学・土木・建設・印刷・食品・医療用等各機械・冷暖房用の附属機械・運搬設備（コンベアーなど）ホイス・クレーンなどの揚重機・その他物品の製造修理などに使用する機械装置など・太陽光発電設備
第3種 船舶	モーターボート・貸ヨット・貸ボート・汽船・曳船など
第4種 航空機	飛行機・ヘリコプター・グライダーなど
第5種 車両および運搬具	大型特殊自動車に該当するブルドーザー、クレーン車、フォークリフトなど（ナンバープレート分類番号が「0」「00～09および000～099」「9」「90～99および900～999」のもの） 自転車・リヤカー・荷車・構内運搬具・ロードローラー・タイヤローラ・台車など（自動車税、軽自動車税で課税されるものを除く）
第6種 工具、器具および備品	机・椅子・ロッカー・金庫・タイプライター・計算機・レジスター・放送設備・クーラー・テレビ・ラジオ・ステレオ・応接セット・陳列ケース・ネオン管などその他・業務用の備品什器類・測定工具・取付工具・切削工具・鍛圧工具・雑工具など

お知らせ

## 平成29年 三豊市成人式

▶お問い合わせ 生涯学習課 ☎73-3135

**日時** 1月8日(日)  
受付 午後1時30分～  
開式 午後2時

**場所** マリンウェーブ

**注意事項**  
式典会場に保護者は入場できません。  
式典終了後、町単位で記念撮影を行います。  
当日は、駐車場が混雑します。できるだけ乗り合わせてお越しください。

お知らせ

## 平成29年 三豊市消防団出初式

▶お問い合わせ 危機管理課 ☎73-3119

**日時** 1月8日(日)  
午前9時30分～11時40分

**場所** 上高瀬小学校運動場  
雨天時は、緑ヶ丘総合運動公園総合体育館

**内容**  
表彰や消防操法を行った後、会場南側のため池で消防車と北消防署はしご車による一斉放水があります。勇壮な消防団員の初姿を、ぜひご覧ください。  
※雨天時は消防操法、一斉放水などはありません。

くらし

## 原付や小型特殊自動車にナンバープレートは付いていますか？

▶お問い合わせ 税務課 ☎73-3006  
軽自動車検査協会 香川主管事務所 ☎050-3816-3122  
四国運輸局 香川運輸支局 ☎050-5540-2075

軽自動車税は、原動機付自転車、軽自動車、小型特殊自動車（農耕用含む）、2輪の小型自動車を所有しているという事実に対して所有者に課税され、納税義務が生じます。

**原動機付自転車・小型特殊自動車**

ナンバープレートは、課税対象であることを示す課税標識を兼ねます。公道を走行しなくても、車両への附着義務があり、標識の返納（廃車）は、「廃棄」「譲渡」「転出」「盗難・紛失」の場合に限り、受け付けられません。

ナンバープレートが付いていない原付・小型特殊車などを持って支所で標識交付申請手続きをしてください。標識がないまま車両を所有している期間は、さかのぼって課税される場合があります。

乗用の田植機、コンバインおよびトラクターなど（農耕用小型特殊自動車）も、使用の有無や、道路を走行するしないにかかわらず、市へ登録することが義務付けられています。

**三輪・四輪・軽二輪および小型二輪を所有する人**

一時使用中止（一時抹消登録）の制度があり、所定の手続きを行うことでナンバープレートを返納することが出来ます。その場合、軽自動車税は課税されません。

### カーブミラーをピカピカに

三豊市勤労者協議会11人の皆さんによるカーブミラー清掃が行われ、301枚が磨き上げられました。この活動は、霜や汚れなどで見えにくくなる冬場を前に毎年実施され、きれいになったカーブミラーが、交通事故防止に役立っています。



12/4 豊中町内

**みとよHOT NEWS**

三豊市高齢者あんしん見守りネットワーク推進に関する協定調印式

12/1 三豊市役所

### 地域の企業と連携して、高齢者の見守りを

一人暮らしの高齢者や地域の見守り活動に関する協定を四国新聞販売店会「四国会」、香川ヤクルト販売株式会社と締結しました。2社と連携しながら高齢者の安否確認などを通して、安心して暮らせる地域づくりを進めていきます。

くらし 広報みとよを郵送しませんか

▶問い合わせ 秘書課 ☎73-3001

離れて暮らす家族や友人に、ふるさとのおしらせを届けませんか。  
**郵送期間** 平成29年2月号  
 ～平成30年1月号  
**申し込み方法**  
 任意の用紙に、申込者の氏名・郵便番号・住所・電話番号と、送付先の氏名・郵便番号・住所を記入し、切手(140円切手12枚)を添えて、秘書課へ持参または郵送してください。  
**受付** 1月20日(金)まで

募集 ご意見を募集します

▶問い合わせ 生涯学習課 ☎73-3135

次の構想の策定について、市民の皆さんのご意見を募集します。  
**三豊市図書館再編基本構想**  
 図書館の現況や今後の人口推移の見通しなどを踏まえ、将来に渡り市民の教育と、文化の発展に寄与できる図書館体制の確立に向けた構想を策定します。  
**資料閲覧場所**  
 市ホームページ、生涯学習課および市内の各図書館(室)  
**募集期間**  
 1月30日(月)から  
 2月28日(火)の午後5時まで  
**提出方法** メール・郵送または持参  
**提出先** 生涯学習課

健康 受け忘れていませんか  
子宮頸がん・乳がん検診

▶問い合わせ 健康課 ☎73-3014

平成29年4月1日時点の年齢が、21歳と35歳の人には子宮頸がん検診の無料クーポンを、同じく40歳と41歳の人には乳がん検診の無料クーポンを送付しています。  
 各クーポンが届いた人は、2月28日(火)まで指定医療機関で受診できます。受診を希望する人は、医療機関の受診票が必要です。健康課までご連絡ください。  
 クーポンを紛失した場合は再発行できます。無料で受けられるこの機会に、ぜひがん検診を受けましょう。

くらし 本人通知制度に登録しましょう

▶問い合わせ 市民課 ☎73-3005

住民票や戸籍の不正取得を抑制するため、本人通知制度に登録しましょう。  
**対象**  
 市の住民基本台帳や戸籍に記載されている人。過去に記載されていた人も含まれます。  
**通知する内容**  
 本人の代理人や第三者に住民票や戸籍などを交付した事実を、郵送により本人に通知します。ただし、交付請求者の氏名や住所は通知しません。  
**申し込み方法**  
 運転免許証など、本人であることが確認できるものを持って、市民課または各支所で申し込んでください。適用期間は無期限です。

くらし 国民年金のお知らせ

▶問い合わせ 市民課 ☎73-3005  
 普通年金事務所 ☎0877-62-1662

**新成人のみなさん 20歳になったら国民年金です**  
 国民年金は20歳から60歳までの人が加入し、保険料を納める制度です。国民年金には、年をとったときの老齢年金のほか、病気やけがで障がいが残ったときは障がい年金、家族の働き手が亡くなったときは遺族年金の制度があります。  
 厚生年金や共済組合に加入していない人が20歳になったときは、忘れずに加入の手続きをしましょう。必要な手続きを行わず、保険料を未納のまま放置すると、これらの年金が受け取れなくなる場合があります。  
**『国民年金基金相談会』のご案内**  
 この制度は、国民年金に上積みして、より豊かな老後を保障するもので、自分の将来設計に合わせて年金を積み立てられます。特徴としては、国の国庫負担が入っているため、掛金が全額社会保険料控除となるので、所得税・住民税が軽減されます。  
 加入できる人は、20歳から60歳未満の国民年金第1号被保険者および60歳から65歳未満の国民年金任意加入者です。ただし、国民年金の保険

くらし 税務署からのお知らせ

▶問い合わせ 観音寺税務署 ☎25-2191

**申告書は、国税庁ホームページで作成できます**  
 国税庁ホームページの「確定申告書作成コーナー」を利用して、手軽に申告書を作成できます。  
 国税庁ホームページの「作成コーナー」の画面から、案内に従って金額などを入力すると、税額などが自動的に計算され、正確な申告書が作成できます。作成した申告書は、印刷して税務署に郵送で提出できます。  
 また、マイナンバーカードとICカードリーダーライターを用意すれば、「e-Tax(電子申告)」で、インターネットを経由して、作成した申告書を提出することもできます。  
 詳しくは、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)をご覧ください。  
 ※税務署窓口または郵送で申告書を作成するときは、マイナンバーの記載のほか、本人確認書類(マイナンバーカードなど)の提示または写しの添付が必要です。  
**▼作成コーナーについての質問**  
 e-Tax・作成コーナーヘルプデスク  
 ☎0570・01・5901  
**税の質問はタックスアンサー**  
 国税庁ホームページ「タックスアンサー」は、よくある税の質問への一般的な回答を税金の種類ごとに調べることができます。また、キーワードによる検索もできますので、確定申告書作成の参考としてご利用ください。  
 また、国税に関する一般的な相談は、電話相談センターで受け付けています。  
 ※観音寺税務署(☎25・2191)に電話後、自動音声案内に従って、番号「1」を選択すると、「電話相談センター」につながります。  
 また、確定申告期には、番号「0」を選択すると、「確定申告電話センター」につながりますので、こちらもご利用ください。  
 ※月曜日から金曜日の午前9時から午後5時まで  
**▼ICカードリーダーライターの設定についての質問**  
 マイナンバー総合フリーダイヤル  
 ☎0120・95・0178  
 ※月曜日から金曜日の午前9時30分から午後8時まで。土・日・祝日は9時30分から午後5時30分まで

料を免除されている人や、農業者年金に加入している人は加入できません。  
 次の日程で相談会を開設しますので、お気軽にご相談ください。  
**日時** 1月25日(水)  
 午前10時～午後3時  
**場所** 市役所西館  
**▼問い合わせ**  
 香川県国民年金基金  
 ☎0120・65・4192  
**社会保険労務士による無料年金相談**  
**日時・場所**  
 1月11日(水) 市役所西館  
 1月24日(火) 詫間福祉センター  
 午前10時～午後3時  
**●持っていくもの**  
 年金手帳、年金証書などのほか、相談者本人であることが確認できるもの。代理人の場合は、委任状および代理人本人であることを確認できるものが必要です。  
**●問い合わせ**  
 街角の年金相談センター高松  
 ☎087・811・6020

じんけん探訪 53

「想像力」を発揮する

今年6月、高知で行われた「部落解放・人権西日本夏期講座」で、高知新聞社編集委員の塚地和久さんの「子育て支援、いま高知の現場で」という「貧困の問題」についての講演を聞きました。その中で、2年前にインタビューした高校生の話がありました。

「11月末、高知市で女子高校生にも話を聞いた。サンタクロースに手紙を書く年齢ではない。親に何かねだることもない。『中2の時、12月のはじめに親が離婚をして。お母さんと暮らすことになったがやけど、その時から私にはクリスマスはないお母さん、頑張って働きゅうけど、うち貧乏やし。誕生日もないで』。それでも、彼女にも願いがあ。『もうちょっときれいな家に住みたい。お母さんに言った。私もバイトしゅうし、2万円ぐらい家賃出すって』。こういう子どもたちが今高知市にたくさんいる。どう支援するかが社会全体の課題だ」という

話です。講話が終わり、質問の時間となったとき、若い女性がマイクを握り、「事例で出てきた女子高校生です。今は、市内の児童館で指導員をしています。児童のなかにも色々な状況の家庭の子があり、どこまで踏み込んでいいか考えることも多い。自分もそうだったけど、この子たちは、周りの人に、自分のおかれた現実を解決してくれることは望んでいない。しかし、心の不安、傷を癒やしてくれる、そういう場所があって欲しいと思っています」と発言しました。

三豊市内にも色々な立場の子がいます。「不登校」「虐待」「障がいがある」「性的少数者」「いじめ」「家庭環境」「貧困」「外国人住民」「被差別部落」などです。

地域社会全体で子どもを見守り育ててきた地域像は、残念ながら希薄と言わざるをえません。一人でも多くの大人が、子どもの痛みや傷に想像力を持ち、寄り添えることを願います。

▼問い合わせ  
人権教育課 ☎73・3133

目指せ 男女共同参画社会

No.50

女性が暮らしやすい社会をつくることは、男性も、高齢者も、障がいを持つ人も、誰もが暮らしやすく活躍できる社会づくりへとつながっていきます。

国では、昨年、女性活躍推進法が成立され、女性の活躍に向けた様々な取り組みが進められています。本市も、今年4月に三豊市男女共同参画推進条例を施行し、男女共同参画プランの重点目標に「政策・方針決定過程への女性参画の拡大」を掲げ、男女共同参画に取り組みんでいます。

現在の三豊市における各種審議会の女性委員比率は次の表のとおりです。

年度	女性比率	委員総数	うち女性委員数
平成28年度	23.9%	381人	91人
平成27年度	22.2%	388人	86人
平成26年度	21.3%	338人	72人

※各年4月1日現在における、地方自治法第202条の3に基づく審議会など

今後引き続き女性比率30%を目指し、次の呼びかけを行います

- 女性も各種会議に参加し、積極的に意見を発言しましょう。
- 地域の団体において、女性の会員を積極的に勧誘し、役員に登用するように努めましょう。
- ◆企業における女性参画の推進
- 男女ともに、仕事と家庭の両立ができる職場づくりを進めましょう。
- 責任ある地位への女性の登用を視野に入れた能力開発・人材育成に積極的に取り組みましょう。
- 配属・昇給・昇進などに性別を理由とした役割分担や格差がないようにしましょう。

三豊市男女共同参画セミナーを開催します

参加料は無料で、どなたでも参加できます。直接会場にお越しください。

日時 2月3日(金) 午後2時～

場所 市民交流センター

演題 『私の人生、出会いとチャレンジ』

講師 県婦人団体連絡協議会 会長 野田法子 氏

▼問い合わせ  
企画財政課 ☎73・3010



県内では8月以降、交通事故死者数が昨年を上回る非常事態が続いています。

県警の統計によると、一日のうち、夜間の交通事故が全体の6割を占め、時間帯別では日没時間帯の午後4時から7時に事故が多発する傾向にあります。また、犠牲者は、高齢者の割合が高く、自宅近くで歩行中に犠牲となるケースが多く見られます。

交通事故対策として、自動車などのライトの光を反射して周囲に存在を知らせる「反射材用品」が効果的です。悲惨な交通事故を防ぐためにも、夕暮れ時や夜間の外出時には明るい服装を心がけ、反射ベストや反射タスキ、靴用の反射シールなどの反射材用品を着用しましょう。反射タスキは健康課または各支所で配布しています。

▼問い合わせ  
総務課 ☎73・3000

三豊市青少年健全育成市民会議

平成28年度「家族ふれあい・あいさつ運動・わたしの夢」

絵画・標語の優秀作品

(敬称略)

絵画

少年育成センター



中学校の部  
三野津中学校3年  
藤田 結子



小学校高学年の部  
比地小学校4年  
齋賀 明結実



小学校低学年の部  
比地小学校1年  
中下 心結



中学校の部  
高瀬中学校3年  
眞鍋 志野



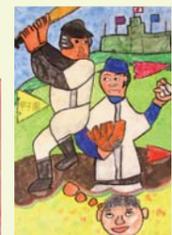
小学校高学年の部  
山本小学校5年  
石田 華嬉



小学校高学年の部  
大見小学校6年  
三好 一徳



小学校低学年の部  
上高瀬小学校3年  
小山 実桜



小学校低学年の部  
比地小学校3年  
道下 大輔

標語



『ぼくの夢  
地球温暖化 止めること』  
中学校の部 仁尾中学校2年 吉田 智稀

『よみきかせ  
おひぎのうえが していせき』  
小学校の部 比地大小学校1年 豊田 萌心



『「今日ね・・・」と 言葉がつながる 晩ご飯』  
中学校の部 和光中学校1年 木村 壮吾

『あいさつで 元気と笑顔を 配布中』  
小学校の部 上高瀬小学校6年 藤田 玲南

『あいさつは みんなうれしい 愛言葉』  
小学校の部 桑山小学校6年 大森 心愛

▶問い合わせ 少年育成センター ☎73-3136

**募集**

**地域おこし協力隊を募集します**

**応募条件**

昭和52年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた人で、生活の拠点を三大都市圏や都市地域から三豊市に移し、住民票を異動する意思がある人。雇用条件など詳しくは市ホームページをご覧ください。

受 1月20日(金) 午後5時まで

※市役所へ持参または郵送

申問 田園都市推進課 ☎73-3011

**相談**

**精神保健相談日**

【思春期相談】(要予約)

時 1月16日(月) 午後2時~

【心の健康相談】(要予約)

時 1月25日(水) 午後1時45分~

場 西讃保健福祉事務所

申問 西讃保健福祉事務所

☎25-2052

**かがわ産業支援財団によるセミナー・出張相談**

時 1月25日(水) 午後1時30分~

場 危機管理センター

内 知的財産の重要性

※午前10時から午後4時まで知的財産に関する相談窓口を併設

数 30人程度、相談5件程度

申問 かがわ産業支援財団

☎087-867-9332

**さぬき若者サポートステーションの出張相談**

時 1月5日(木) 詫間福祉センター

25日(水) 豊中町農村環境

改善センター

午前10時~午後4時

対 15歳からおおむね39歳までの人またはその家族

内 就職支援相談ほか

問 さぬき若者サポートステーション

☎0877-58-1080

**司法書士無料相談会**

時 2月4日(土) 午前10時~午後3時

場 観音寺市働く婦人の家

内 相続登記などの相談

問 県司法書士会 ☎087-821-5701

**香川県救急電話相談**

夜間に急病やけがで困ったら、まずは救急電話相談を利用しましょう。看護師や医師が相談に応じアドバイスします。

時 午後7時~翌朝8時

一般(15歳~高齢者)

☎087-812-1055

小児(15歳未満)

☎#8000

※症状が重く、救急車が必要な場合は119番へ通報してください。



**講座・教室**

**新春の就職面接会2017 in 中・西讃**

時 1月13日(金)

午後1時30分~3時30分

場 オークラホテル丸亀

対 平成29年3月に大学などを卒業予定の人(3年以内既卒者を含む)および中途採用希望者

内 企業による合同就職面接会

問 ハローワーク観音寺 ☎25-4521

**みとよ創業塾(全7回)**

時 2月2日(木)~23日(木)までの毎週火・木曜日(全7回)

午後7時~9時

※23日(木)は午後6時~9時

場 市商工会本所(インパルみの)

対 市内で創業を考えている人、創業後5年未満の人

数 20人(要予約)

申問 市商工会 ☎72-3123

**山本町公民館生涯学習講座**

【たこあげ教室】

時 1月15日(日)

午前10時~11時30分

場 山本ふれあい公園

対 一般(小学生未満は保護者同伴)

注 たこは各自で用意してください

※要防寒。雨天の場合は中止。



**【スターウォッチング 月と冬の星座】**

時 2月4日(土) 午後7時~8時30分

場 山本ふれあい公園

対 一般(小学生以下は保護者同伴)

※雨天曇天の場合は、山本町生涯学習センターでビデオ学習

申問 山本町公民館 ☎63-1041

**香川大学サテライトセミナー**

【健康診断のはなし】

時 1月12日(木) 午後6時30分~8時

場 豊中町農村環境改善センター

問 香川大学事務局

☎087-832-1368

**市総合体育館1月健康大学(要予約)**

【健康実践教室】

時 1月29日(日)

午前10時30分~11時30分

内 体力測定、体組成器測定をもとにしたトレーニングの指導

数 10人

料 200円

【健康相談と運動処方】

時 1月7日(土)

午前11時~午後0時30分

1月12日(木) 午後1時~2時30分

**シルバー人材センターから 事務所移転についてのお詫びと訂正**

広報みとよ 12月号で、「高瀬・三野・豊中連絡所を統合し三野ふれあいセンターに移転」とお知らせしましたが、高瀬連絡所のみ山本町へ移転し、豊中・三野連絡所は現行のまま存続することとなりました。訂正してお詫び申し上げます。

高瀬連絡所の場所 山本町財田西375番地  
山本町農村環境改善センター  
連絡先 ☎23-7570

問 シルバー人材センター ☎63-1244

1月24日(火) 午後5時30分~7時  
1月29日(日) 午前9時~10時30分

内 各種トレーニング機器を使った効果的な運動を専門のインストラクターがサポート

料 200円

申問 市総合体育館 ☎72-1500

**三豊総合病院1月健康教室(要予約)**

【腎臓病教室】

時 1月19日(木)

午後3時30分~5時

申問 三豊総合病院企業団

☎52-2726

**イベント**

**朝日山森林公園 新春祭**

時 1月1日(日)

~2日(月)

場 朝日山森林公園

内 福引(1日午前0時から)、高瀬子ども太鼓「童響」の初打ち(日の出とともに)、初粥、あめ湯の接待、琴演奏、五重塔・大師堂の一般公開など

問 市観光協会 ☎56-5880



**宗吉かわらの里展示館 企画展**

**【第5回わたしの焼き物お宝展】**

市民の皆さんが大切にしてきた先祖伝来の品、思い出の品を展示します。

時 1月4日(水) ~22日(日)  
午前9時~午後5時  
月曜休館

※9日(月・祝)は開館し、10日(火)は休館。

問 宗吉かわらの里展示館

☎56-2301



**ゆきあそびに行こう! In スノーパーク雲辺寺**

時 2月18日(土) 午前9時15分 三豊市役所出発

対 各種障害者手帳を持つ人と介助者(未成年者は保護者同伴)

料 大人3,000円  
高校生以下1,500円(昼食別)

※レンタルは別料金

数 30人

受 1月5日(木)~1月31日(火)

申問 かがわ総合リハビリテーション福祉センター☎087-867-7686

**マリンウェーブ情報** マリンウェーブ ☎56-5111

**吉川よしひろ ひとりチェロリサイタル**

時 1月28日(土) 午後2時開演

料【全席自由席】前売り2,500円 当日3,000円



**宝くじ文化公演 オペラ「カルメン」**  
【全4幕 日本語公演】

時 1月21日(土) 午後2時開演

料【全席指定席】一般前売り2,000円、当日2,500円

高校生以下前売り800円、当日1,000円

この公演の入場料は、宝くじの助成により特別料金になっています。



**ドキュメンタリー映画「徘徊」**

時 1月22日(日)

①午前10時30分 ②午後1時  
③午後3時30分

料【全席自由席】  
一般前売り1,300円、当日1,500円  
高校生以下 前売り800円、当日1,000円  
シルバー(60歳以上)いつでも1,000円

**三味線三味**

時 2月26日(日)

開場 午後1時30分  
開演 午後2時

料【全席自由席】1,000円  
出演 堀尾泰馬、小田島旺琉、戸村恵里、筒井茂広

**第71回 香川丸亀国際ハーフマラソン大会**

2月5日(日)  
午前10時25分~午後2時

通行規制のお知らせ

通行可能区間  
大会コース  
規制区間

国道11号、県道33号線  
Pikaraスタジアム(県立丸亀競技場)~坂出市京町

問 香川丸亀国際ハーフマラソン大会事務局 ☎0877-24-6274

## みとよ元気運動塾 (旧遊ビリテーション)

誰でも参加できる転倒予防のための運動教室 地域包括支援センター ☎73-3017

日程	時間	場所
5日(木)	10:00~11:30	山本町保健センター
	13:30~15:00	財田町国保高齢者保健福祉支援センター
16日(月)	10:00~11:30	市民交流センター(豊中町)
	13:30~15:00	高瀬町農村環境改善センター
18日(水)	10:00~11:30	マリンウェーブ
	13:30~14:30	荘内自然休養村センター
20日(金)	10:00~11:30	三野町保健センター
	13:30~15:00	仁尾町文化会館
24日(火)	10:00~11:00	二ノ宮農業構造改善センター

## 精神デイケア

福祉課 ☎73-3015

日程	時間	場所
5日(木)	10:00~11:30	高瀬町公民館(さくらの会)
12日(木)		
19日(木)		
2月2日(木)		
1月24日(火)	13:30~15:00	詫間福祉センター(みつより会)

休日当番医 ※休日当番医は、都合により変更になることがあります  
※☞=歯科の診療時間は午前9時から正午まで

日程	医療機関名	市町名	電話番号
8日(日)	上枝循環器内科クリニック	豊中町	23-7010
	石川医院	観音寺市	54-5511
	☞大西ただし歯科クリニック	観音寺市	57-5095
9日(月)	そがわ医院	豊中町	62-2357
	たしろ医院	観音寺市	25-8413
15日(日)	今川内科医院	豊中町	62-2052
	中央クリニック	観音寺市	25-0755
	☞漆川歯科医院	観音寺市	54-2077
22日(日)	森川整形外科病院	高瀬町	72-5661
	富士クリニック	観音寺市	25-3692
29日(日)	☞まきの歯科医院	観音寺市	23-2848
	西香川病院	高瀬町	72-5121
	羽崎病院	観音寺市	25-3382
	☞たくま歯科医院	三野町	73-5581

## 健康相談

健康課 ☎73-3014

高血圧・糖尿病など生活習慣病の予防、禁煙などの相談

日程	時間	場所
5日(木)	9:30~11:00	詫間福祉センター
11日(水)		山本町保健センター
13日(金)		豊中町保健センター
16日(月)		三野町保健センター
17日(火)		市民センター仁尾(仁尾庁舎)
19日(木)		財田町国保高齢者保健福祉支援センター
25日(水)		高瀬町公民館

※19日、25日は栄養相談(要予約)を兼ねています。

## 高齢者あんしん相談

地域包括支援センター ☎73-3017

認知症や介護に関すること、成年後見制度や高齢者虐待などの相談

日程	時間	場所
10日(火)	10:00~11:00	財田町国保高齢者保健福祉支援センター
12日(木)		三豊市役所
13日(金)		三野町保健センター
16日(月)		市民センター仁尾(仁尾庁舎)
18日(水)		豊中庁舎
19日(木)		山本町保健センター
25日(水)		詫間福祉センター

## 脳さらし教室

地域包括支援センター ☎73-3017

認知症予防と病気の理解を深めるための教室

日程	時間	場所
10日(火)	13:30~15:00	高瀬町農村環境改善センター
11日(水)		マリンウェーブ
17日(火)		市民交流センター(豊中町)
20日(金)		財田町国保高齢者保健福祉支援センター
24日(火)		仁尾町文化会館
25日(水)		三野町保健センター
27日(金)		山本町保健センター

## こころの相談

福祉課 ☎73-3015

人間関係の悩みやうつ病などの心の病気、障がい福祉サービスの相談

日程	時間	場所
6日(金)	10:00~11:30	山本町保健センター
23日(月)	13:30~15:00	高瀬町農村環境改善センター
2月3日(金)	10:00~11:30	詫間福祉センター

相談名	日程	時間	場所	問い合わせ
行政相談	4日(水)	13:00~15:00	三野町社会福祉センター	総務課 ☎73-3000 または各支所
		10:00~15:00	市民センター仁尾(仁尾庁舎)	
	10日(火)	13:00~15:00	高瀬町農村環境改善センター	
		13:00~16:00	詫間福祉センター	
		11日(水)	10:00~15:00	
16日(月)	10:00~12:00	財田庁舎	☎82-2607	
	13:00~15:00	山本庁舎		
人権相談	10日(火)	10:00~15:00	三豊市役所西館	人権課 ☎73-3008 または各支所
			豊中庁舎	
	11日(水)	詫間福祉センター		
18日(水)	10:00~15:00	三野町社会福祉センター		
職業相談	16日(月)	10:00~11:30	ふれあいプラザにお	☎82-2607
農事相談	10日(火)	13:30~16:00	危機管理センター ※対象地域は高瀬町、山本町、財田町	農業委員会 ☎73-3046
就農相談	16日(月)	13:00~16:00 (要予約)	西讃農業改良普及センター ※対象は、新規就農予定者・就農5年以内の農業者 ※毎月第3火曜日 農業制度資金相談会開催中	担い手育成総合支援 協議会事務局 ☎62-3075
	31日(火)			
よろず三豊サテライト	11日(水)	9:00~17:00 (要予約)	危機管理センター 中小企業などの経営相談	産業政策課 ☎73-3013
	25日(水)			

「ひとりで悩まず、  
気軽に電話してください」  
少年相談(少年育成)  
☎73-3137

## チューバマンショー

時 1月21日(土)  
午後2時~

内 チューバとユーフォニアムを演奏する2人組がいろんなジャンルの楽曲をアレンジ演奏。和光中学校との合奏も予定しています。

※このほか楽器クリニックも開催。詳しくは下記まで。

問 まちづくり推進隊財田 ☎67-3790

## その他

### 国の教育ローンのご案内

高校、大学などへの入学時や在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。子ども一人につき、

350万円以内を固定金利(平成28年11月10日現在年1.81%)で利用でき、在学期間内は利息のみの返済とすることができます。

問 教育ローンコールセンター ☎0570-008656

### 若者定住促進・地域経済活性化事業補助金のお知らせ

若者の定住や地域経済の活性化を目的に、40歳未満の若者世帯の住宅取得に対して補助金を交付しています。対象になる人は、忘れずに申請してください。

※補助金には要件があります。詳しくは田園都市推進課へお問い合わせください。

問 田園都市推進課 ☎73-3011

## 三豊の魅力さがし写真コンテスト審査結果発表!! 夏の部

【最優秀賞】

(敬称略・順不同)



「水あふせ最高潮に。」

大矢根 島武  
(三木町)

【優秀賞 4点】 石角尚義(三豊市)、佐伯登(四国中央市)、曾根真利子(高松市)、大矢根島武(三木町)

【佳作 10点】 神原昇、石角尚義(以上三豊市)、大西ヨシノ、三島利幸、横山雪子2点(以上観音寺市)、大矢根島武(三木町)、大坪邦仁3点(宇多津町)

※入賞作品はマリンウェーブロビーに展示しています。

問 三豊市観光協会 ☎56-5880

## 税務課からのお知らせ

1月は、市 県 民 税(普通徴収)(第4期分)  
国民健康保険税(普通徴収)(第7期分)  
介護保険料(普通徴収)(第7期分)  
後期高齢者医療保険料(普通徴収)(第7期分)の納付月です。

口座振替日および納期限 **1月31日(火)**

☆納期限内に納めましょう。

■督促手数料■ 地方税法では、納期限までに納付がなかった場合は、「納期限後20日以内に督促状を発しなければならぬ」となっています。市では、このことを受けて督促状を送り、条例により督促手数料を徴収することと定めています。

☆市税等の納付は、便利な口座振替をご利用ください。

☆固定資産税は毎年1月1日が課税の基準日となっています。土地の用途変更、家屋の新築や増築、取り壊しがあった場合は、税務課までご連絡ください。正確な現状把握と適正課税に、ご理解とご協力をお願いします。

▶問い合わせ 税務課 ☎73-3006

「無事故で締めよう 行く年を  
無事故を誓おう 来る年に」

平成28年度  
年末年始ゼロ災害香川推進運動  
12月15日~1月15日

問 香川労働局 ☎087-811-8920

## 火葬場の休場日(1月・2月)

時 1月1日(日)、1月18日(水)  
2月10日(金)、2月22日(水)

問 環境衛生課 ☎73-3007

## 国際交流協会

### 世界の料理教室

参加者募集!

毎年大人気の料理教室! 今年は3か国の料理を作りましょう!

1月15日(日) 台湾  
1月29日(日) アメリカ  
2月25日(土) コンゴ民主共和国



時 午前10時~午後1時

場 豊中町保健センター  
(豊中町本山甲201番地1)

数 各クラス50名(先着順・要予約)

料 各クラス会員 1,000円  
一般 2,000円

持 エプロン

受 開講3日前まで

▶申し込み・問い合わせ  
三豊市国際交流協会 ☎56-5121

## 心温まる贈りもの (11月受付分)

このたび、次の皆さまより善意のご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。

(敬称略・順不同)

### 社会福祉協議会へ

内山 忠司 高瀬町 多田 彰良 財田町  
小野 健一 三野町 橋村 博 財田町  
上高瀬小学校児童会 高瀬町  
松崎茶道クラブ 詫間町

### 三豊市へ

三豊ドリームカーフェスタ実行委員会  
観音寺法人会

子育て情報満載!!  
ホームページにも  
アクセスしてください!!  
<http://www.kokoemi.jp/>  
←ケータイ・スマホは  
こちらからアクセス!



はじめまして  
2016年  
11月生まれの  
赤ちゃん  
36人  
(男の子19人  
女の子17人)

子育てするなら  
三豊が一番!

# ここ笑み通信

子ども・子育て・笑顔のみとよ

## ★1月のお知らせ★

### 乳幼児健診

対象	日程	受付時間	場所
4カ月児健診 (平成28年9月生まれ)	24日(火)	13:30 13:50	三野町 保健センター
	31日(火)		
1歳6カ月児健診 (平成27年6月生まれ)	11日(水)	13:30 13:50	三野町 保健センター
	26日(木)		
3歳児健診 (平成25年6月生まれ)	12日(木)	13:30 13:50	三野町 保健センター
	19日(木)		

### 発達障がい無料相談会(要予約)

日時 1月14日(土) 午前  
場所 三野町文化センター  
対象者 発達障がい、発達の気になる人や  
その保護者など  
相談者 県発達障害者支援センター  
申し込み 定員がありますので早めに  
申し込んでください。

### 【パネル展示】

日時 1月7日(土)~19日(木)  
場所 三野町図書館  
内容 発達障がいに関するパネル展示、  
図書の貸し出し

▶問い合わせ 子育て支援課 ☎73-3016

### ウィズの会

～発達障がい児(者)の保護者のつどい～

日時 1月12日(木) 午前10時~正午  
場所 西讃保健福祉事務所  
内容 座談会  
対象 発達面で気になる子どもを持つ保護者  
など

申し込み・問い合わせ  
西讃保健福祉事務所 ☎25-2052

## 三豊市子ども・子育て支援制度 利用者支援事業が始まっています

市では、子育てに関する相談や助言、情報提供を行う子育て支援コーディネーターを配置して、妊娠中や子育て中の人を対象とした利用者支援事業を始めました。この事業では、子育てについて不安になったり困ったりすることがあれば、どんなことでも相談できます。どうぞお気軽にご連絡ください。



▲経験豊富なコーディネーターが相談にのります

引っ越してきたばかり  
で、子育て情報がほ  
しいのだけど...

子どもの発達が  
心配だわ...

子育てを助けて  
くれる人が近くに  
いないかしら...

私たちが  
力になります!!

まずは  
お電話ください

子育て支援コーディネーター  
NPO法人すくすくの  
(左から) 工藤さん、藤井さん、佐藤さん

- 対象者** 市内在住の妊娠中の人および18歳までの子どもの保護者
- 相談方法** まずはお電話ください。面談を希望する場合は、事前予約が必要です。
- 場所** NPO法人すくすく相談室 (詫間支所南庁舎2階)
- 時間** 月曜日から金曜日の午前8時30分から午後4時30分まで  
※土、日、祝日、お盆、年末年始は休み  
その他休業日あり
- 相談料** 無料

ヤマガキ デイリー	たくま シーマックス		
	マリン ウェーブ	香川BK	
	三豊市役所 詫間支所	図書館	114BK
	NPO法人 すくすく		

▶問い合わせ  
NPO法人すくすく ☎23-6260

### 10カ月児相談

対象	日程	受付時間 (開始時間)	場所
平成28年3月生まれ	24日(火)	13:00~ 13:10	三野町 保健センター
	31日(火)	(13:15)	

◎乳幼児健診・相談は子どもの成長や発達を知る節目の時期に実施しています。ぜひこの機会に受けましょう。

### プレママひろば

対象	日程・時間	場所
16週以降の妊婦 (希望者は11日~24日までに お申し込みください)	25日(水) 9:30~11:00	三野町 保健センター

### 児童相談

対象	日程・時間	場所
18歳未満の子どもと その保護者 (希望者は23日までに電話で お申し込みください)	24日(火) 13:30~16:00	市役所3階

◎県の専門員が相談に応じます。保護者のみの相談も可能です。

▶申し込み・問い合わせ 子育て支援課 ☎73-3016

## M's Smile ふおとぎやらしい 1月 生まれ

①おなまえ ②生年月日  
③両親の名前(町名) ④メッセージ



あや ゆりな  
①綾 柚里奈ちゃん  
②2016年1月11日  
③清文・直美(三野町)  
④産まれてきてくれて、  
ありがとう。家族み  
んな幸せです。



あや だいち  
①綾 大地ちゃん  
②2016年1月2日  
③一彦・薫(三野町)  
④お兄ちゃんと仲良く、  
すくすく大きくなっ  
てね。



しおた さわ  
①塩田 紗和ちゃん  
②2016年1月18日  
③和弘・沙緒梨(詫間町)  
④みんなに笑顔あり  
がとう。だいすきだ  
よ♡元気に大きくな  
あれ♪



たかぎ ゆい  
①高木 結衣ちゃん  
②2016年1月22日  
③大輔・正希子(高瀬町)  
④パパはあなたに夢  
中!お嫁に行く日ま  
でたくさん一緒にい  
よう!



もり ゆうすけ  
①森 優介ちゃん  
②2016年1月8日  
③康哲・愛(山本町)  
④たくさんの人に支  
えられて、たくま  
しく育っています。あり  
がとう。

### 3月生まれの 愛どる募集

市内在住で、満1歳の誕生日を迎える愛どるを募集しています。3月生まれで掲載を希望する人は1月10日(火)~31日(火)の期間に市ホームページから申請書をダウンロードし、必要事項を記載の上、写真(データ可)を添えて、秘書課まで持参してください。

▶申し込み・問い合わせ  
秘書課 ☎73-3001

※このコーナーの個人情報を営業目的などに利用することを禁じます。

### NPOフレンズのサニーハウスで 乳幼児一時預かり事業を開始しました

- 対象** 市内に居住する生後57日以上で、小学校就学前までの子ども(里帰り出産などにより現に居住する人も含みます)
- 場所** つどいの広場サニーハウス(豊中地域子育て支援センター内)
- 時間** 月曜日から金曜日の午前8時30分から午後4時30分まで  
※土、日、祝日、お盆、年末年始、月1回の研修日は休み
- 定員** 3人
- 料金** 1時間300円
- その他** 利用するには、事前申し込みと初回利用時までの面談が必要です。詳しくは、下記へお問い合わせください。



▶申し込み・問い合わせ NPOフレンズ ☎24-8690/子育て支援課 ☎73-3016



# 蘇る一瞬 みとよ写真帳 page 49

このコーナーは、文書館に保存している古い写真を皆さんに紹介します。



懐かしの1枚

山本郵便局  
昭和40(1965)年以前  
山本町

山本の郵便事業は、明治4(1871)年に神田郵便取扱所が設けられたことに始まる。山本郵便局の起源は明治8(1875)年に開設した辻村郵便局で、明治39(1906)年に山本郵便局と改称した。写真は明治45(1912)年から昭和40(1965)年まで、現在の山本中央通り沿いにあった山本郵便局。

※文書館では、まちの風景や催事などの古い写真を収集しています。原本はお返ししますので、情報の提供をお願いします。【文書館 ☎63・1010】

## 「想い出の1ページ」

「私が郵便局での仕事を始めたのが21歳。そのとき働いていたのが、この山本郵便局です」  
山本町の大橋良男さんは、勤務していた当時の記憶をゆっくりと辿り始めます。

「このころは、どこの郵便局もこんなふう立派な建物でした。中に入ると、出入口近くにソファがあって、趣のある電球、重厚な造りのカウンターは当時としては高価な物だったと思います。2階には電話交換室もありました。職員は、交換手を含めて30数人が働いていたでしょう。郵便配達・貯金・保険の業務があり、私は配達を担当していました。郵便物は現在よりかなり少なく、局全体で1日800〜1,000通くらいだったでしょう。それを配達員はみんな、赤い自転車に乗って配っていたんです。当時は配達区域も広くて、一番遠いところでは大野原町丸井や粟井町の辺りまで届けに行く先輩もいました」  
大橋さんは郵便配達のほかに、夜の宿直にも当たることがあったと言います。  
「宿直では夜警や電報の対応をしました。深夜の電報配達は、

困ることも多かったですよ。どこから家に入れば良いのかわからなかったり、犬に追いかけられたり。厳しい仕事もありましたが、お客さんから「ありがとう」と言葉をかけてもらうとうれしかったですね」  
この山本郵便局には、大橋さんの郵便局員人生の出発点となった思い出が詰まっていました。

広報11月号みとよ写真帳の記事にて、「三豊中央病院は、永康病院よりも早くに開業」と紹介しましたが、正しくは永康病院が先に開業していました。ここに訂正してお詫び申し上げます。



**編集 後記**  
利用者として感じる、二升五号と松賀屋の共通点は「楽しさと真剣な時間が入り交ざった場所」です。どちらのイベントに参加しても、楽しい時間を過ごしながら、刺激をもらえる人に出会えます。新しい出会いが欲しい人、自分と向き合いたい人におすすめしたいですね。